



ほそざわ さとる
細沢 覚
(育成)

小中学校の児童生徒、教職員の環境について

問 夏季の体育授業について。

教育長 熱中症やコロナ対策を取りながら教育活動を進めてきた。体育的活動に関する指針を、富士宮市小中学校保健体育研究委員会が示した。

問 肌着を着ることを禁止している小学校体育授業があると聞く。教育委員会の考えを伺う。

教育長 肌着の着用を禁止している小学校は市内にはない。

問 小中学生におけるヤングケアラーの現状と今後の対処方法について。

教育長 表面化しにくい特徴がある。日々の変化に気づきやすい状況にある学校の教職員による状況把握に努めていく。

問 当局が主体になり、公共施設以外において

防犯カメラを設置する考えについて。

部長 犯罪を未然に防ぐ抑止力として効果的だと認識している。今後も自治会が主体となって設置する、補助制度を継続していきたい。

問 今後予想される、突発的な豪雨に対して、通学路の危険箇所をどの程度把握しているのか。

教育長 ふだんほとんど水のない側溝に、突然の大雨により、児童が流された経験がある。児童は助かったが、側溝の増水に対しての対応の重要性を認識している。念には念を入れ、もう一度、各学校を確認していきたい。

スペイン空手ナショナルチームの合宿について

問 ホストタウンとしての事前合宿の準備状況について。

部長 国の指針に従い、市で作成したマニュアルに沿って準備してきた。ナショナルチームと直接関わる人に対しては、ワクチン接種のキャンセルの中から、ワクチン接種も実施している。



こんどう ちづる
近藤 千鶴
(令和)

上長貫町内会の日軽金導水管の影響とリサイクル工場の悪臭、煙、粉じんについて

問 導水管からの水でコメ作りをしているが、人体への影響を心配する。上長貫町内会の健康被害調査や市の独自の調査は考えているか。

部長 静岡県や山梨県が調査するといっているので動向を注視しながらやっていきたい。

意見 沿線の住民が不安とか訴えてきたのに企業とか河川管理者が耳を貸さずにいたから富士川はこんな事態になってしまった。できることからはじめ、市の本気度をみせてほしい。

問 導水管の位置をハザードマップにいれられないか。明確な場所を知りたい。

部長 ハザードマップに入れることはできない。明確な場所は日軽金で対応してくれる。

問 リサイクル工場と住民との協定書の作成に

市はどのように関わっていくのか。

部長 相談があった場合は適切に助言する。

意見 協定書作成には客観的視点が必要。相談があった場合は、最後まで寄り添い納得のいく協定書を作ってほしい。リサイクル工場が住民に真摯に向き合う姿勢は見習うべきもの。

富士宮市の性犯罪・性暴力と被害者支援条例

問 このような事件があると対策委員会が立ち上がってもいいと思うがその予定はあるか。

部長 個人の資質によるところが大きい。コンプライアンス研修をしていくので予定はない。

問 令和2年11月定例会で行った性教育の一般質問以降、性教育に取り組んできたか。

教育長 学習指導要領に沿って指導してきた。

問 犯罪被害者等支援条例の進捗状況と見解。

部長 近隣市町村の動向を注視検討していく。

意見 警察のたつての願い。この条例は犯罪にあった人のものだけでなく明日私たちが被害に遭うかもしれないすべての市民のための条例。一刻も早く条例を立ち上げてほしい。